

(様式6)

## 3. 住宅建設に係る価額の見積り

経費項目	㎡単価 (千円)		
	最低	平均	最高
総計(A)=(B)+(c)+(D)+(E)			
建設費(B)=(a)+(b)+(c)+(d)+(e)			
内訳			
建設工事費(a)			
調査設計費(b)			
工事監理費(c)			
公租公課(d)			
その他費用(e)			
販売事務諸経費(C)			
利息(D)=(f)+(g)			
内訳			
支払利息(f)			
自己資本利息相当額(g)			
利潤(E)			

注1) 「最低」「平均」及び「最高」の欄には、一戸当たりの㎡単価を記入すること。  
(D)及び(E)の合計額は、原則として(A)の金額の20%以内であること。

注2) (C)は、分譲住宅に要する経費のみを計上することとし、原則として(B)の金額の6%以内とすること。

注3) (D)の金利は、長期プライムレート等の市場金利を勘案した適切なものであること。

注4) (a)は住宅及び付帯施設の建設工事一式を記入すること。

注5) (e)は、主要な事項とその費用の内訳を別紙に記入すること。

## 4. 住宅の敷地又は住宅の敷地の用に供する宅地の譲渡予定価額の見積り

## (1) 総額に対する経費内訳

経費項目	千円
総計(A)=(B)+(c)+(D)	
土地費(B)=(a)+(b)+(c)	
取得価額(a)	
公租公課(b)	
その他経費(c)	
販売事務諸経費(C)	
利息(D)=(d)+(e)	
支払利息(d)	
自己資本利息相当額(e)	

注1) (C)は原則として(B)の金額の6%以内とすること。

注2) (D)の金利は、長期プライムレート等の市場金利を勘案した適切なものであること。

注3) (c)は主要な項目とその費用の内訳を別紙に記入すること。

## (2) 譲渡予定価額及び分譲面積の状況

区分	譲渡予定価額(千円)	分譲面積(㎡)	千円/㎡	備考
	A	B	A/B	
最高価額				
平均価額				
最低価額				
全体合計				

注1) 「譲渡予定価額」及び「分譲面積」の欄には敷地又は宅地ごとの数値を記入すること。  
ただし、集合住宅にあっては、「分譲面積」の欄に戸当たり占有面積を記入すること。

注2) 「全体合計」の欄には、譲渡予定価額の総額及び分譲面積を記入すること。